



3つの花
を咲かせ
よう。

横代小だより

北九州市立横代小学校
校長 原 譲治

＜教育目標＞ あかるく 正しく たくましく 未来にはばたけ

2学期は、自然教室や修学旅行のほか、全学年で校外学習が予定されています。その中で、北九州市が昨年度から実施している平和学習と外国語教育の校外学習について、横代小の子どもたちも参加しましたので紹介します。

平和のまちスタディツアー

9月1日（金）に、6年生が『平和のまちスタディツアー』に行きました。小倉北区にある「平和のまちミュージアム」で、ガイドの方の説明を受けながら、太平洋戦争当時の様々な展示物や映像を見学しました。平和のまちミュージアムの場所にあった小倉工場（兵器工場）で当時働いていた方のインタビューや、昭和20年8月8日の八幡大空襲、翌9日原爆を搭載した爆撃機が小倉上空に飛来した後、長崎に向かった出来事を伝える360°



シアターなどから、自分たちが住む北九州市で過去に起こった戦争の様子を知ること、平和への願いを強くしました。

また、小倉城も見学し、安土桃山時代から江戸時代の小倉の歴史を中心に学びました。『平和のまちスタディツアー』で学習したことは、社会科など学校でも学習していきます。ぜひ、この学びをこれからに活かしてほしいです。

英語村体験学習

9月6日（水）に5・6年生が、7日（木）に3・4年生が、八幡東区東田地区にある「KITAKYUSHU GLOBAL GATEWAY（北九州英語村）」に行き、『英語村体験学習』を行いました。

児童は10名ほどのグループに分かれ、世界各国から集まった外国の方が1名ずつ各グループの担当になって体験学習を進めていきました。クイズやゲーム、ダンスなどの様々なアクティビティを通して英語を学んだり、レストラン、ホテル、マーケット、飛行機、テレビ局の5つのシチュエーションで実際に英語を使ったりしました。

どの子ども笑顔で取り組み、積極的に外国の方と関わっていく姿に、横代小の子どもたちのコミュニケーション力の高さを感じました。この体験学習を生かして、学校での外国語学習でも、積極的な学びで英語力、コミュニケーション力を高めてほしいと思います。



- ① 笑顔を絶やさずに挨拶をしっかりとしたり、掃除を頑張ったりすることで、「心の花」を咲かせること。
- ② きまりを学び、友達のよさを学び、「学びの花」を咲かせること。
- ③ しっかりと遊び、体を鍛えて、「元気の花」を咲かせること。

この3つを大切しながら、楽しく笑顔一杯の学校を、教職員、保護者や地域の皆様と共につくりあげていきたいと思ひます。

こころ

まなび

げんき